

岩手県感染症月報

令和7年5月

岩手県感染症情報センター

令和7年5月の概要

○性感染症

- ・性器クラミジア感染症が減少しました。
- ・県内の各保健所において、性器クラミジア感染症病原体検査を無料で実施しています。希望される方は保健所にお問い合わせください。
- ・性器ヘルペスウイルス感染症が増加しました。
- ・尖圭コンジローマが増加しました。

○薬剤耐性菌感染症

- ・メチシリン耐性黄色ブドウ球菌感染症が増加しました。

性感染症・薬剤耐性菌感染症（過去5ヶ月間の動き）

※薬剤耐性アシネトバクター感染症は、平成26年9月19日から5類感染症の全数報告となりました。

（定点当たり患者数）

疾病名		地域	月					流行傾向
			1	2	3	4	5	
性 感 染 症	性器クラミジア感染症	岩手県	1.07	1.13	0.8	1.53	1.2	↓
		全国	2.28	2.07	2.25	2.39	2.47	
	性器ヘルペスウイルス感染症	岩手県	0.13	0.67	0.27	0.27	0.4	↑
		全国	0.82	0.76	0.9	0.9	0.9	
	尖圭コンジローマ	岩手県	0.2	0.2	0.27	0.33	0.53	↑
薬 剤 耐 性 菌 感 染 症		全国	0.51	0.45	0.52	0.54	0.53	
	淋菌感染症	岩手県	0.13	0.27	0.27	0.33	0.33	→
		全国	0.72	0.54	0.59	0.63	0.72	
	メチシリン耐性黄色ブドウ球菌感染症	岩手県	1.63	1.79	1.32	1.21	1.53	↑
		全国	3.13	2.62	2.8	2.75	2.63	
	ペニシリン耐性肺炎球菌感染症	岩手県	0.11	0	0.05	0	0.05	↑
		全国	0.24	0.16	0.15	0.09	0.08	
	薬剤耐性緑膿菌感染症	岩手県	0.05	0	0	0	0	→
		全国	0.01	0.01	0.01	0.02	0.01	

（男性）

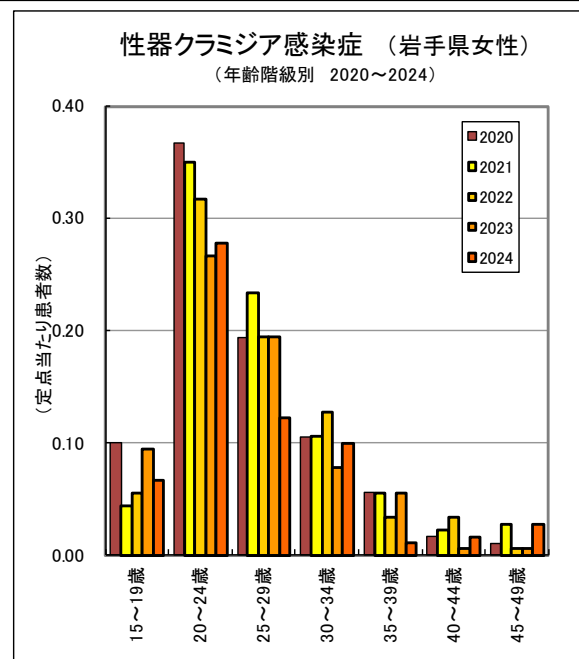
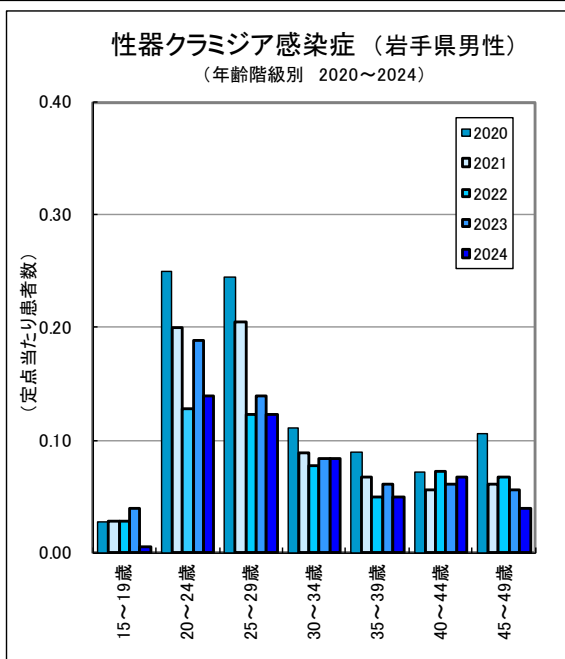
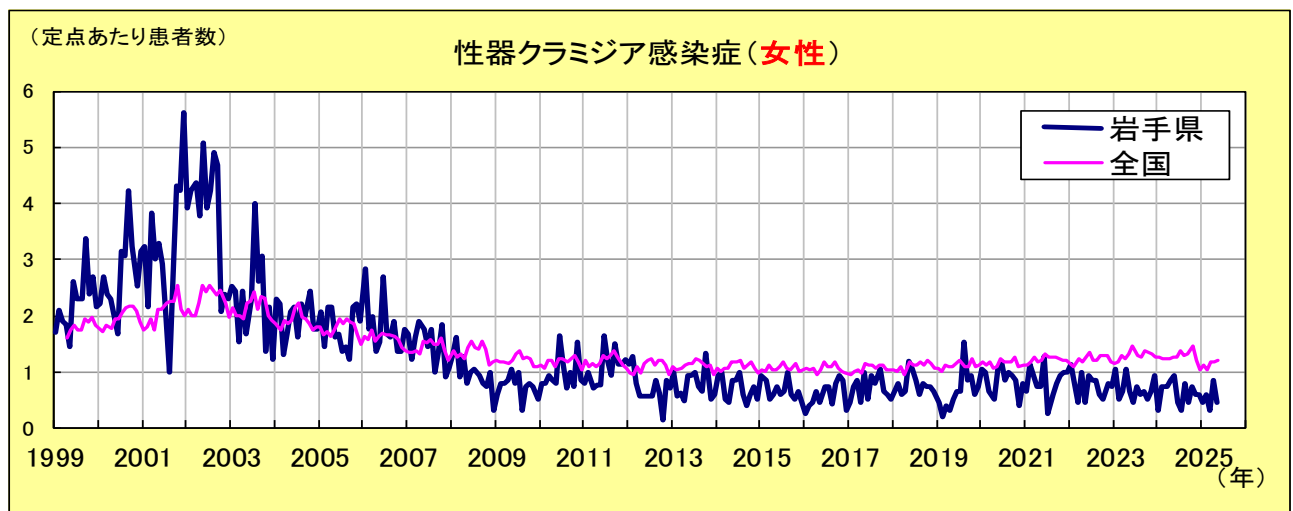
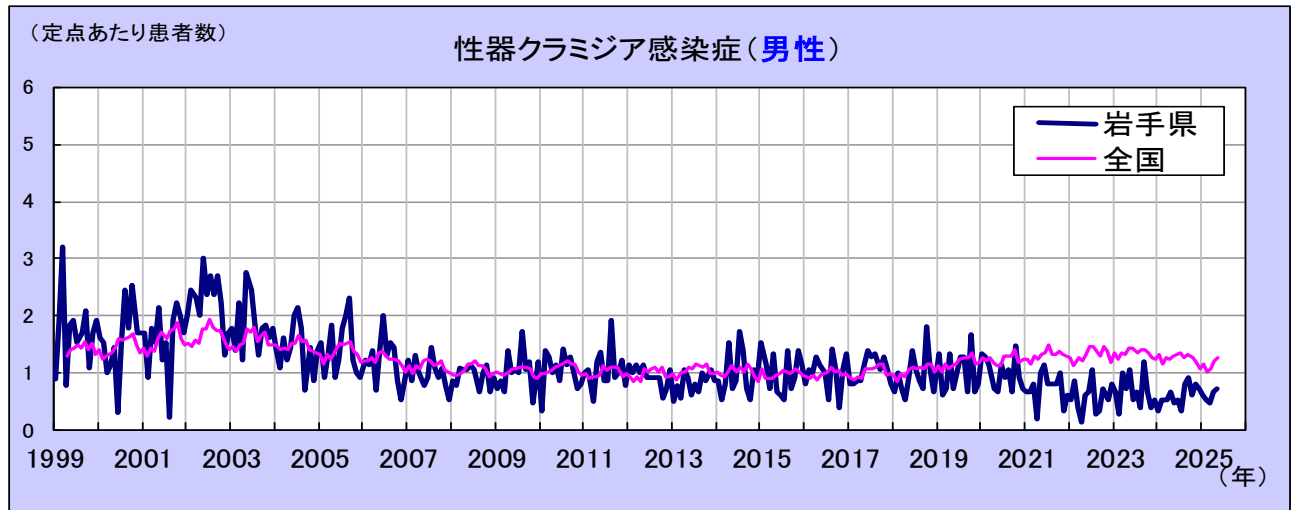
疾病名		地域	月					流行傾向
			1	2	3	4	5	
性 感 染 症	性器クラミジア感染症	岩手県	0.6	0.53	0.47	0.67	0.73	↑
		全国	1.15	1.02	1.08	1.22	1.26	
	性器ヘルペスウイルス感染症	岩手県	0	0	0	0	0	→
		全国	0.3	0.28	0.32	0.31	0.34	
	尖圭コンジローマ	岩手県	0.07	0.2	0.2	0.13	0.27	↑
		全国	0.33	0.29	0.34	0.37	0.37	
	淋菌感染症	岩手県	0.07	0.2	0.27	0.07	0.27	↑
		全国	0.55	0.41	0.43	0.48	0.54	

（女性）

疾病名		地域	月					流行傾向
			1	2	3	4	5	
性 感 染 症	性器クラミジア感染症	岩手県	0.47	0.6	0.34	0.87	0.47	↓
		全国	1.13	1.04	1.17	1.17	1.21	
	性器ヘルペスウイルス感染症	岩手県	0.13	0.67	0.27	0.27	0.4	↑
		全国	0.52	0.48	0.57	0.59	0.56	
	尖圭コンジローマ	岩手県	0.13	0	0.07	0.2	0.27	↑
		全国	0.17	0.16	0.18	0.17	0.17	
	淋菌感染症	岩手県	0.07	0.07	0	0.27	0.07	↓
		全国	0.17	0.14	0.16	0.15	0.18	

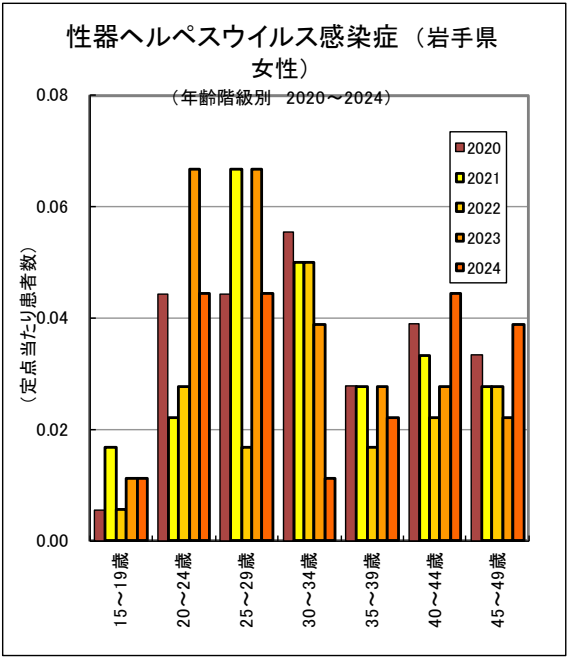
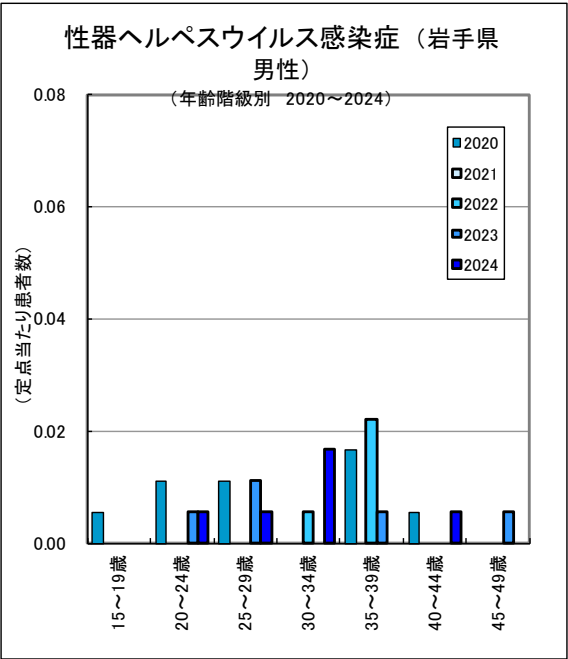
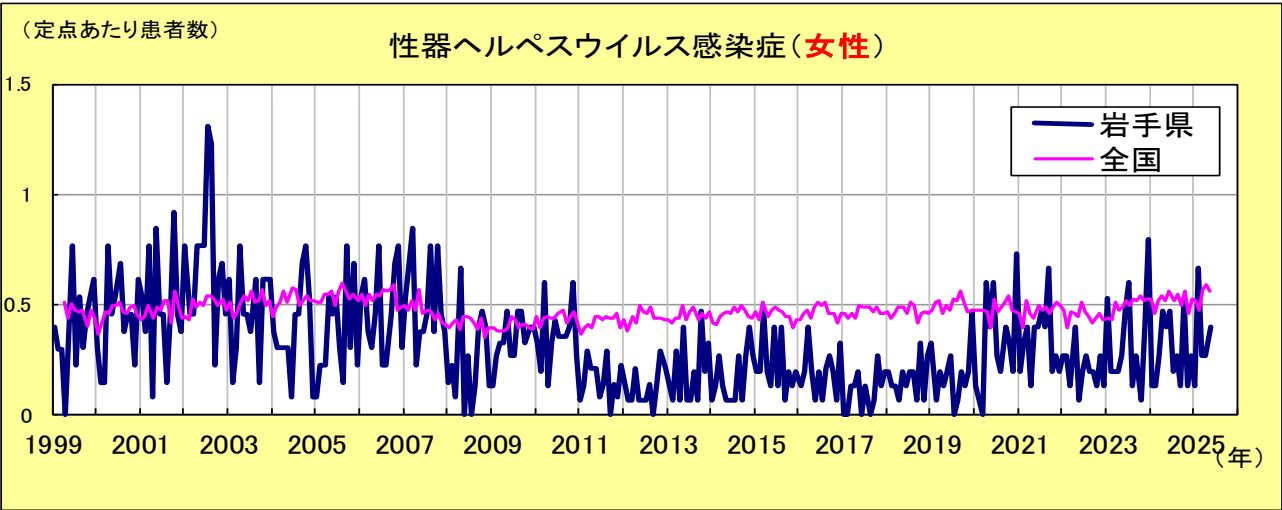
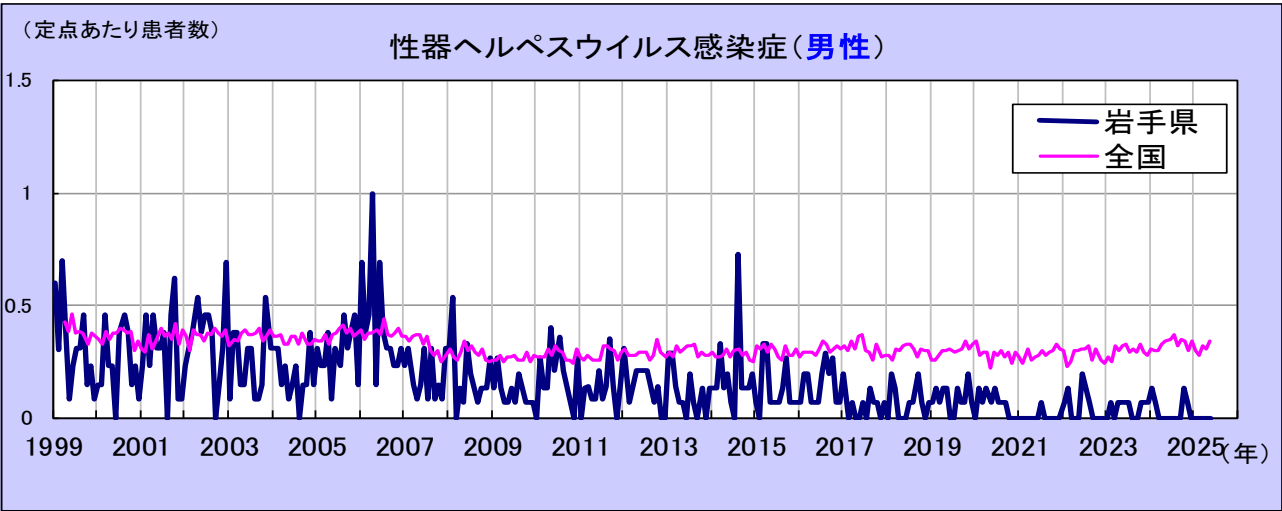
性器クラミジア感染症

男女ともに2002年をピークに減少し2009年から横ばいの状況が続いています。近年では、男性でも女性でも20～29歳で報告数が多くなっています。



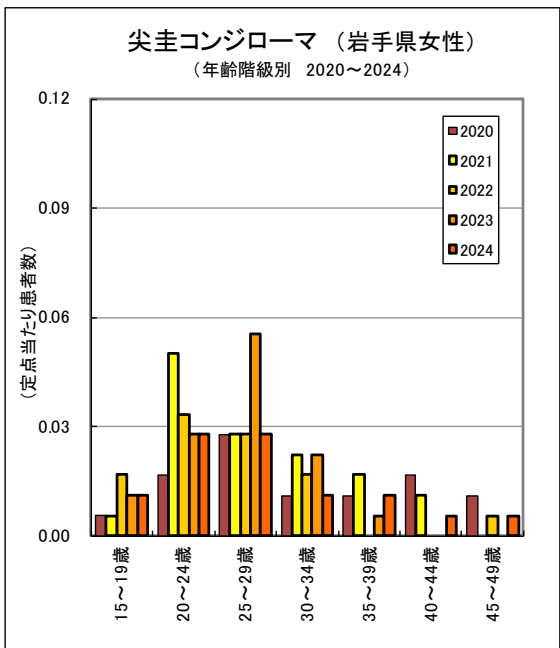
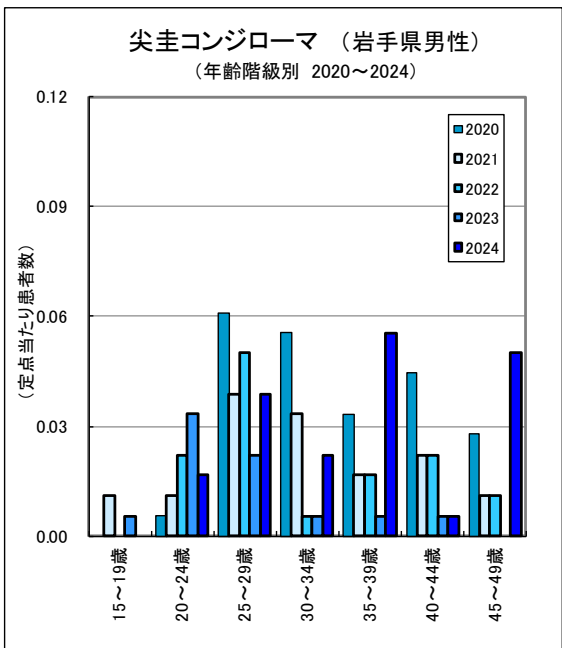
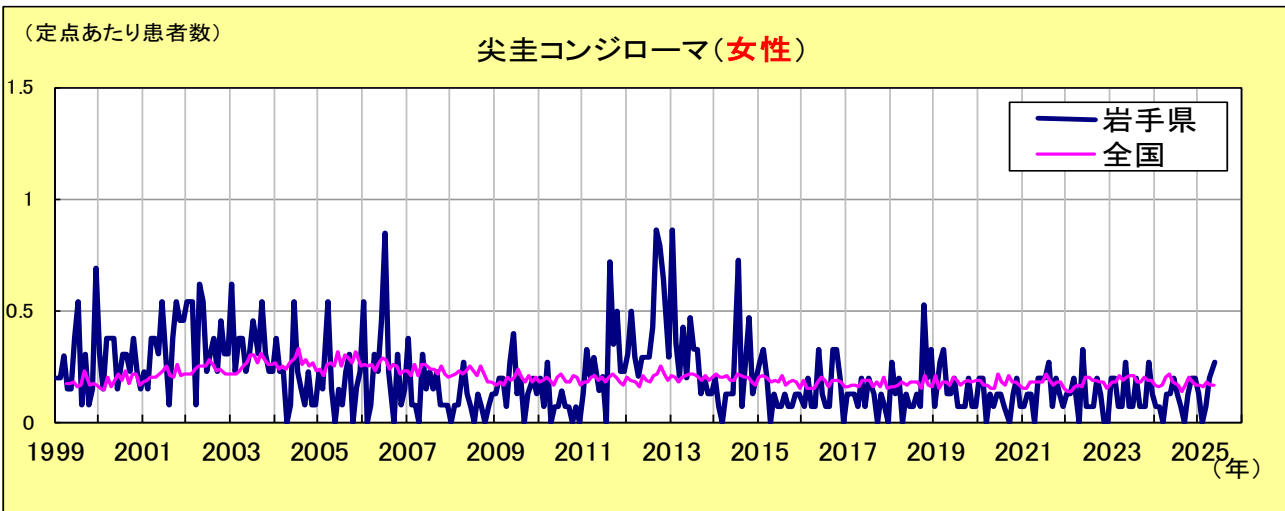
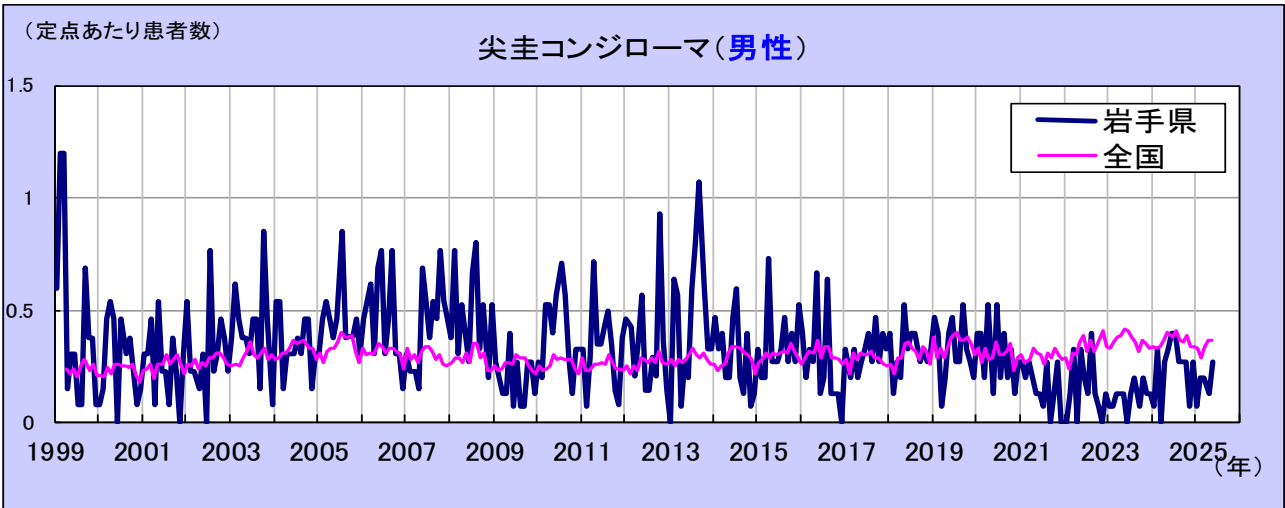
性器ヘルペスウイルス感染症

男性は減少傾向、女性は2002年をピークに減少しましたが、2020年以降は増加しています。男性は年齢層による差がなく、女性は20～49歳で報告数が多くなっています。



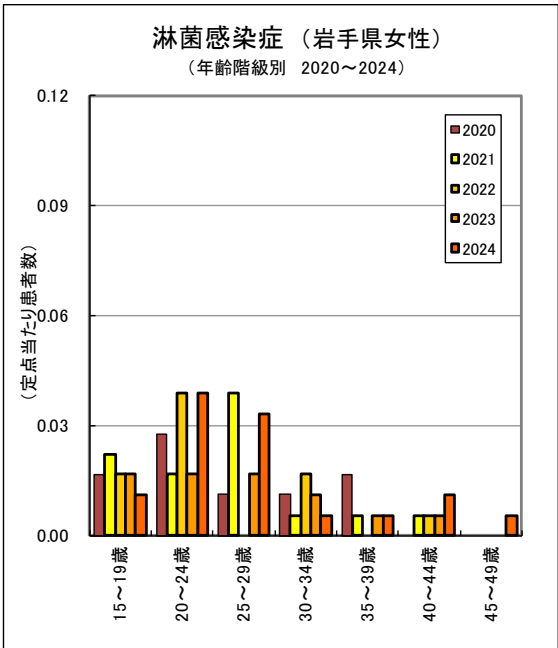
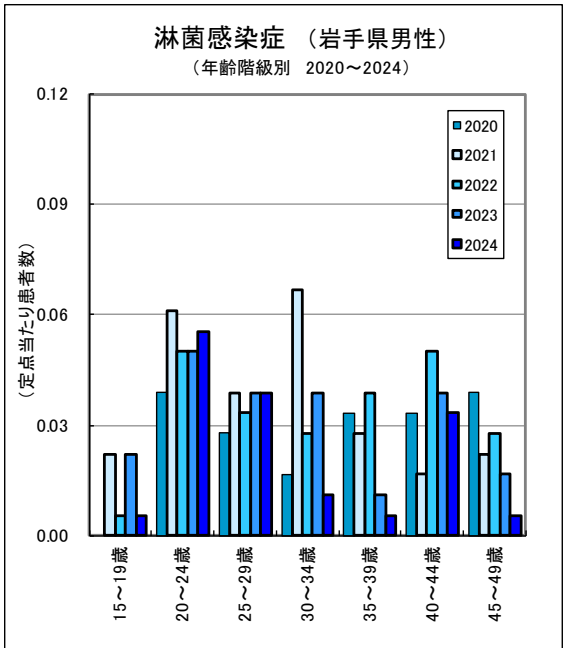
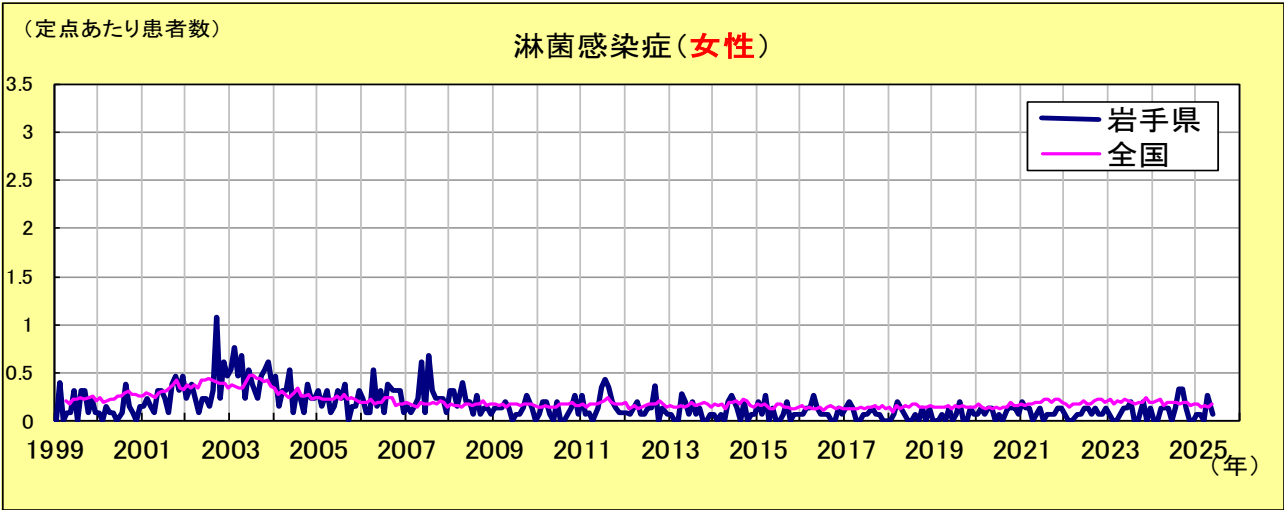
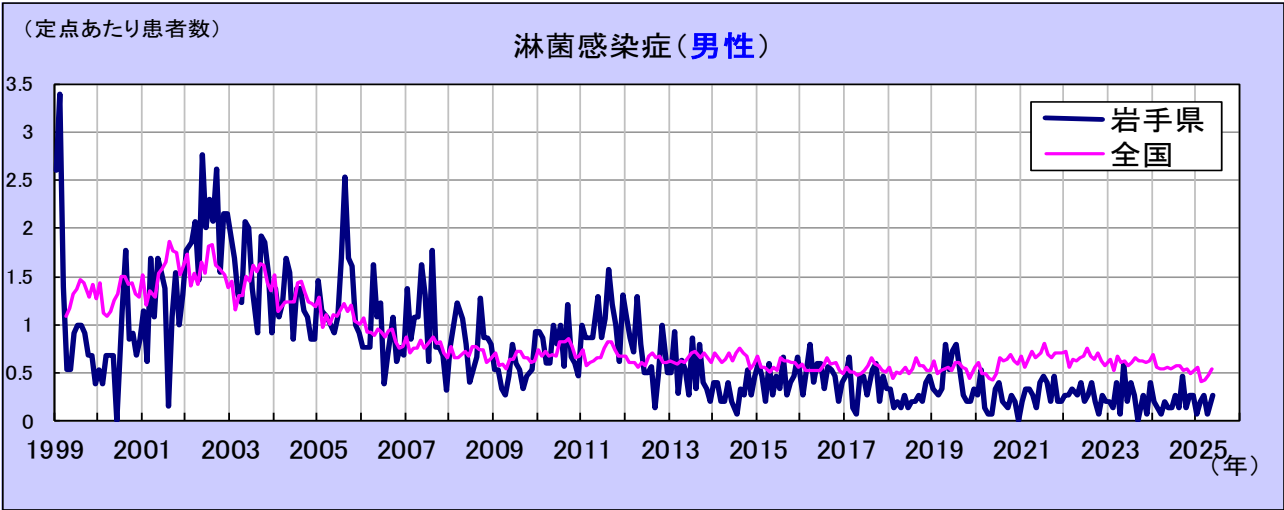
尖圭コンジローマ

近年、男女とも報告数が少ない傾向にありますが、男性では2024年にやや増加し、25～29歳、35～39歳、45～49歳で、女性は20～29で報告数が比較的多くなっています。

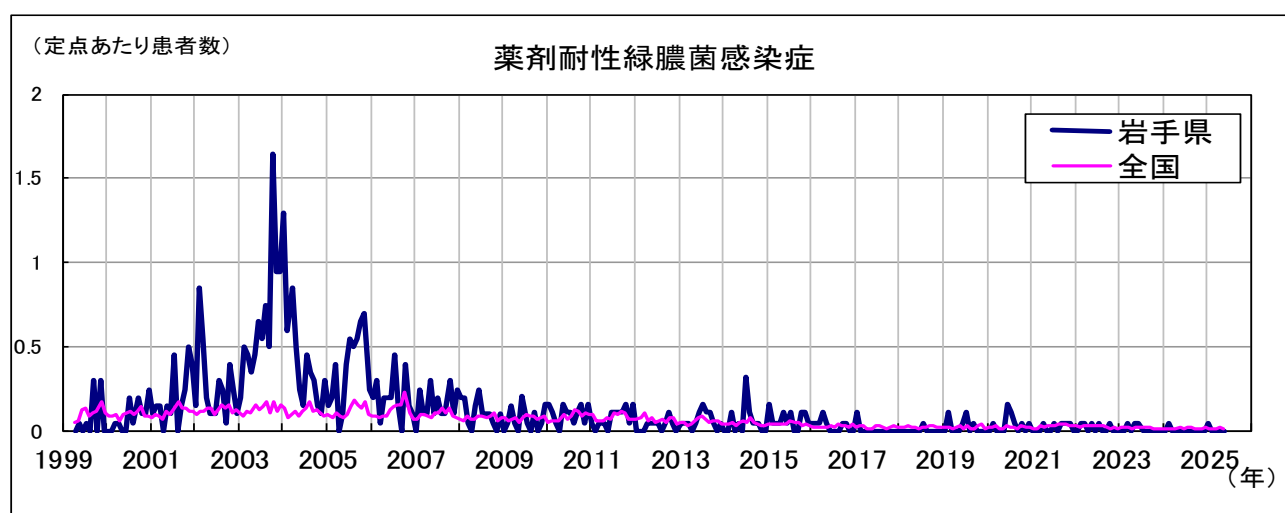
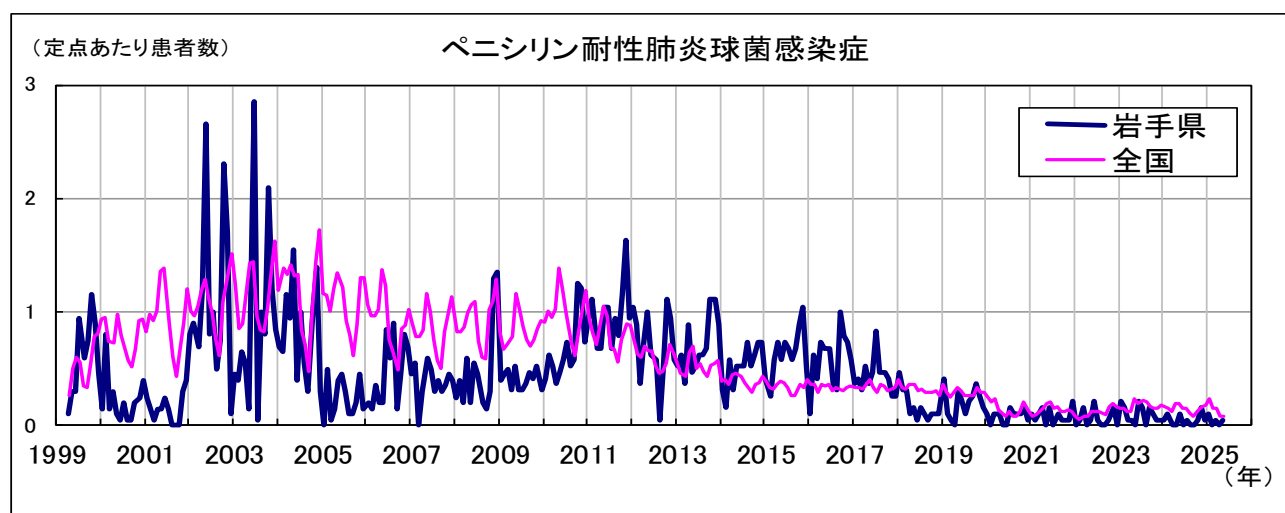
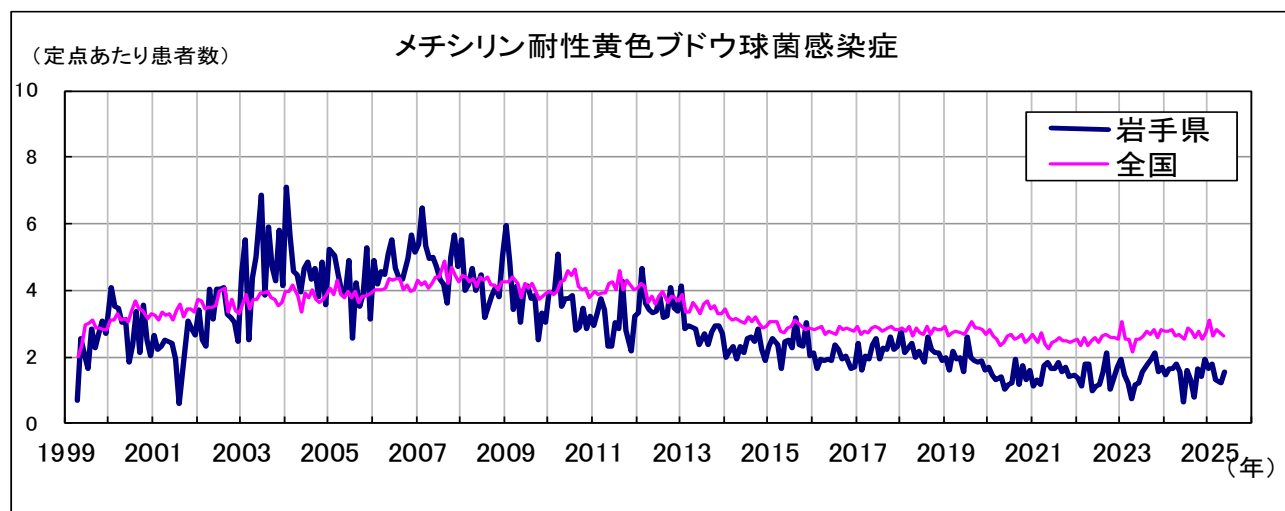


淋菌感染症

男性の報告数は女性より多く、男性は2013年から減少傾向に、女性は低レベルで推移しています。2024年では男性の20～29歳及び40～44歳、女性の20～29歳で報告数が比較的多くなっています。



薬剤耐性菌感染症



病原体検出情報

令和7年1月から令和7年5月まで、県内の病原体定点医療機関等で採取した検体から岩手県環境保健研究センターで分離検出した病原体は下表のとおりです。

月別病原体検出状況

検査結果	1月	2月	3月	4月	5月	計
ライノウイルス	1	-	-	15	22	38
インフルエンザAウイルス(H1N1(2009)亜型)	-	5	-	-	-	5
インフルエンザBウイルス(ビクトリア系統)	-	-	-	-	4	4
パラインフルエンザウイルス	-	-	-	4	10	14
RSウイルス	-	-	-	4	1	5
ヒトメタニューモウイルス	-	-	-	6	3	9
A群ロタウイルス	-	-	2	1	-	3
ノロウイルスGⅡ.4	-	-	-	-	1	1
アデノウイルス2型	-	-	-	1	-	1
アデノウイルス3型	-	-	-	3	-	3
アデノウイルス8型	-	-	-	-	1	1
アデノウイルス37型	4	-	-	-	-	4
パルボウイルスB19	-	-	-	-	2	2
SARS-CoV-2	-	2	-	5	-	7
コロナウイルス(OC43)	-	-	1	1	-	2
コロナウイルス(NL63)	-	-	-	-	1	1
コロナウイルス(HKU1)	-	-	-	1	1	2
A群溶血性レンサ球菌	-	-	-	4	-	4
	5	7	3	45	46	106

疾病別病原体検出状況

疾病名	検出病原体	検出数
インフルエンザ	インフルエンザウイルスB型(ビクトリア系統)	2
	ライノウイルス	1
伝染性紅斑	ノロウイルスGⅡ.4	1
	パルボウイルスB19	2
	ライノウイルス	2
	パラインフルエンザウイルス4型	1
	ライノウイルス	2
流行性角結膜炎	アデノウイルス8型	1
その他	パラインフルエンザウイルス	9
	RSウイルス	1
その他	ヒトメタニューモウイルス	3
その他	ライノウイルス	17
	コロナウイルス(NL63)	1
	コロナウイルス(HKU1)	1
	インフルエンザウイルスB型	2
	計	46

結核発生動向

結核の発生動向の詳細は、岩手県感染症情報センターのホームページをご覧ください。

<https://www2.pref.iwate.jp/~hp1353/kansen/index.html>

無料です!!

岩手の感染症情報をメールで毎週お届けする

「岩手県感染症情報ウィークリーマガジン」

を配信しています

配信の登録は以下のURLからお願いします。

<https://www2.pref.iwate.jp/~hp1353/kansen/mailmagazine.html>

岩手県感染症月報 令和7年5月

令和7年6月25日発行

監修：岩手県感染症発生動向調査協議会

発行：岩手県環境保健研究センター

岩手県保健福祉部医療政策室

事務局：岩手県感染症情報センター

(岩手県環境保健研究センター保健科学部内)

〒020-0857 岩手県盛岡市北飯岡1-11-16

TEL:019-656-5669 (直通) FAX:019-656-5667

E-mail: CC0019@pref.iwate.jp

URL: <https://www2.pref.iwate.jp/~hp1353/kansen/>